

“那覇空港から最も近い島”沖縄・瀬長島に
ホテルコンドミニアム「STORYLINE 瀬長島」を開発
～2022年4月1日着工、2022年夏季より販売開始～

東急株式会社
東急不動産株式会社

東急株式会社(以下、東急)と東急不動産株式会社(以下、東急不動産)は、沖縄県豊見城市に位置する瀬長島にホテルコンドミニアム「STORYLINE(ストーリーライン)瀬長島」(以下、本物件)を共同で開発します。2022年4月1日(金)から新築工事に着工し、竣工は2024年1月を予定しています。なお、本物件の販売開始時期は2022年夏季を予定しています。

東急は、地域特性を最大限に生かした個性的なレジデンシャルホテルとして、「STORYLINE」(以下、本ブランド)という新規ブランドを立ち上げ、ホテルコンドミニアム事業に参入します。本物件は、本ブランドの第1号物件になります。なお、開発・設計・施工、そして竣工後のホテル運営から管理までを東急グループが担います。

本物件が立地する瀬長島は、那覇空港に近接しており、約50店舗が集まる商業施設である瀬長島ウミカジテラスなども立地しています。2017年度に288万人の来島者数を記録するなど、沖縄美ら海水族館や首里城公園にも並ぶ観光客数を誇る観光スポットです。本物件は、那覇空港から車で約10分に位置するため、週末の仕事を終えた後でも気軽に訪れることが可能です。リモートワークやワーケーションなど新たな働き方が浸透しつつある中、多様化するライフスタイルに対応可能な空間を提供します。また、本物件所在の豊見城市における地域課題の解決に向け、今後、同市との連携を検討していきます。

東急は、本ブランドによるホテルコンドミニアム事業への参入により、ライフスタイルやワークスタイルの変化をはじめとした多様化するお客さまの行動やニーズに対応した、新たな価値を提案していきます。また、沖縄県において、宮古島東急ホテル&リゾート(沖縄県宮古島市)、那覇東急REIホテル(沖縄県那覇市)を展開しており、本物件の開発によって沖縄におけるホテルネットワークの充実を図り、地域観光の発展に寄与します。

東急不動産は、ハイアット リージェンシー 瀬長垣アイランド 沖縄(沖縄県恩納村)、東急ステイ沖縄那覇(沖縄県那覇市)の開発実績に加え、本物件の開発により、沖縄における観光産業の発展、多様化に貢献していきます。



▲海より本物件を望む



▲本物件外観イメージ

詳細は別紙の通りです。

以上

【別紙】

■ 「STORYLINE 瀬長島」 事業概要

・ 所 在 : 沖縄県豊見城市字瀬長瀬長原115番1外3筆

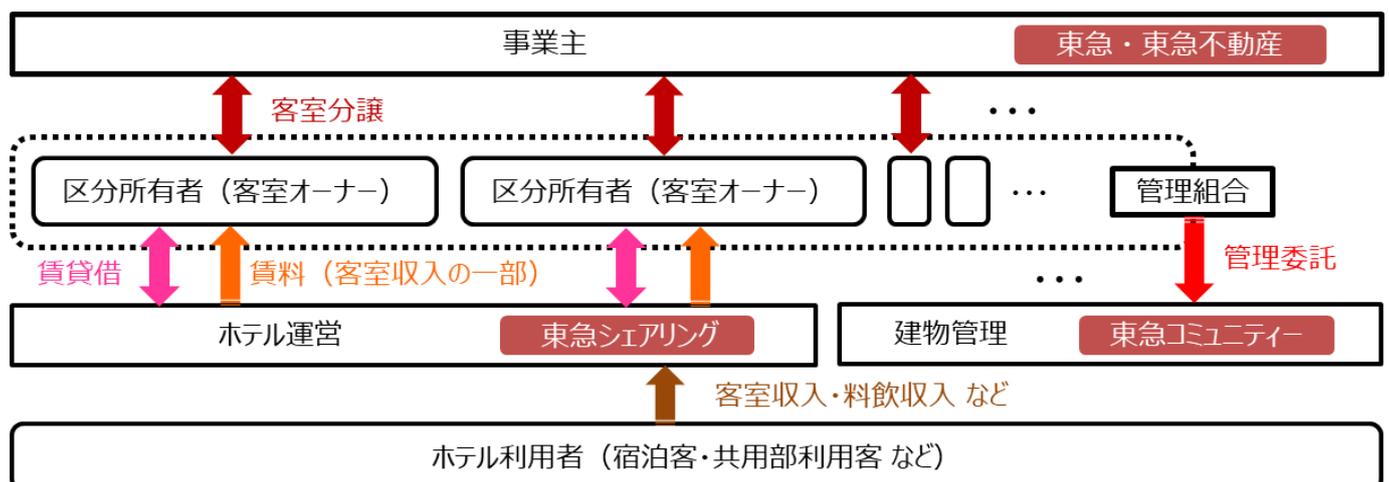


・ 関係会社 :

事業主	東急株式会社・東急不動産株式会社
設計・監理	株式会社東急設計コンサルタント
施工	東急建設株式会社
販売	東急リゾート株式会社
ホテル運営	株式会社東急シェアリング
管理組合運営・建物管理	株式会社東急コミュニティー

■ ホテルコンドミニアムとは

事業主が客室を分譲し、購入した客室オーナーは自らが同客室を優先的に利用できます。同オーナーが利用しない期間はホテルオペレーターがホテルとして営業し、客室収入の一部が還元されることで、維持管理コストの軽減にも繋がります。別荘のような気軽さに加え、ホテルとして適切に管理・運営される不動産商品であり、近年、国内においても沖縄の他、北海道・ニセコなどで開発されています。



■ 本物件の特徴

那覇空港から車で10分程度の利便性の高い立地条件のため、さまざまな利用シーンが想定できます。また、豊見城・名嘉地ICまで車で7分程度であることから、沖縄自動車道を活用して中北部へのアクセスの起点とすることも見込めます。

全室オーシャンビューの客室は、那覇市内や豊見城市内の周辺ホテルと比較して広い標準面積を計画しているため、大人数でも快適に過ごすことが可能です。都市至近ながらも、ゆったりとしたリゾートライフをお楽しみいただけます。

■ 東急のホテルコンドミニアムブランド「STORYLINE(ストーリーライン)」

- ・ 周辺環境からのインスピレーションをもとにしたユニークなテーマを定めて計画・開発する東急株式会社の新しいホテルコンドミニアムブランドです。
- ・ ブランドDNA : Your stay. Your story.
- ・ ブランドコンセプト : 「Original Story」「Social Liveliness」「Purposeful Luxury」
- ・ ブランドロゴ :

STORYLINE

以上